

リストアとリカバリ（コマンド操作）

1) 障害箇所の特定

OEMログイン時の起動画面、アラートログ・ファイル、Oracle 起動コマンド入力時のレスポンスにより、どのデータファイルに障害が発生しているのか、また、障害の内容と原因は何なのかを把握する

2) 表領域のオフライン化

ALTER TABLESPACE テーブルスペース名 **OFFLINE IMMEDIATE** ;

3) データファイルのリストア

cp -p バックアップファイル名 Oracle のデータファイル名

4) 表領域のリカバリ

RECOVER TABLESPACE テーブルスペース名 ;

5) 表領域のオンライン化

ALTER TABLESPACE テーブルスペース名 **ONLINE** ;